

今後も、大会毎の連絡事項は、連盟ホームページに掲載しますので、  
連盟主催大会出場の際は、ホームページのご確認をお願いします

令和3年4月3日

京都府レディスオープン競技大会  
参加申込者各位

一般社団法人京都府ボウリング連盟

## 大会参加にあたっての連絡事項

この度は、京都府レディスオープン競技大会に参加申込頂きありがとうございました。  
別紙の「新型コロナウイルス感染症拡大予防ガイドライン（連盟事業参加者連絡事項）」  
に基づき連盟主催大会を実施して参りますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

### 主な連絡事項

- 受付は、時間通りに行います（個人受付） 指定時間以降の入場にご協力下さい。  
(会場滞在時間を少しでも短くする為) **10:00~10:15 受付時間**  
会場センターの開場時間は、10時です。早く会場に到着しても、車内等で  
待機をお願いします。全員が同時に入場すると混雑（特にエレベーター）します。
- 受付前で、検温、手指の消毒を行ってから、受付して下さい。
- 受付開始時間直後は、混雑し、受付に時間がかかります。  
列が長い場合は、離れた場所で、しばらくお待ち下さい。
- 参加費は、釣り銭のないように、ご準備下さい。（割引券の枚数を含め）
- ボール拭きタオル、筆記用具をご持参ください。（センターに用意はありません）
- 競技中もマスク着用を、お願いいたします。

## 令和3年度第1回京都府レディースオープン・参加申込者名簿

記載漏れがある場合は、連盟事務局までご連絡下さい。  
申込全チーム・参加可能です。参加抽選は行いません。  
所属クラブは、大会開催日となります。

青山貴代美	田辺一休	佐々木 保	田辺一休
蓬菜 史恵	田辺一休	丹羽 琢史	田辺一休
河北 利佳	田辺一休	蓬菜 富蔵	田辺一休
奥 享子	田辺一休	遠藤 文男	インサニティー
大西 愛子	向日市	吉川 伸一	田辺一休
高山 穂	田辺一休	平田 直也	田辺一休
市川 真実	宇治松園	中島 義一	宇治松園
村田 優子	F S B C	石田エレナ	F S B C
尾崎さとみ	F S B C	出野 成一	F S B C
西垣 創	F S B C	山本友規子	F S B C
池田真由美	福知山サンケイ	松尾 康信	一般
庄司 佳弘	北山	成田真由美	北山
東田 依子	北山	東田 菜穂	北山
山本 貴子	北山	山田 孝	北山

# 新型コロナウイルス感染症・感染拡大予防ガイドライン (連盟事業参加者への連絡事項)

2020.8.3 現在

一般社団法人京都府ボウリング連盟

当面の間、新型コロナウイルス感染症予防の為に主催者(連盟)が決めた

下記の事項の厳守、主催者の指示に従って下さい。

スポーツ庁からのスポーツイベント開催・実施時の感染防止策チェックリスト並びに  
公益財団法人全日本ボウリング協会(中央競技団体)及び公益社団法人日本ボウリング場協会(施設業  
界団体)感染防止ガイドラインに基づき作成しています。

1. 体調がよくない場合(発熱37.5度以上・咳・咽頭痛などの症状がある場合)  
参加を見合わせて下さい。  
(センター入場時又は参加受付時に、非接触型体温計で測定します)
2. 手洗い・飛沫感染の予防・咳エチケット(マスク着用)を徹底して下さい。  
(センター入場時又は参加受付に、設置された消毒液で、手指の消毒を行って下さい。)  
(マスクのない方は、1枚50円で配布します)  
(センター入場の際には、マスク着用とし、事業終了まで着用して下さい。)  
(表彰式は、写真撮影の時のみ、マスクを外して下さい。)
3. 接触による感染防止の為に、握手、ハンドタッチを禁止します。大声での会話・  
応援は禁止します。可能な限り、他の参加者と距離をとって下さい。
4. ボール用タオルの共同使用を禁止します。(マイタオルを持参して下さい)
5. 記録用紙記入用の筆記用具(鉛筆・ボールペン)は、各自持参して下さい。
6. 参加費は、釣り銭のないように、予めご準備下さい。
7. ボール登録用紙は、可能な限り、事前に記入の上、持参して下さい。
8. 事業終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、  
主催者(連盟)に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告して下さい。

(主催者側の対応について)

1. 受付等に、飛沫防止シートを設置します。
2. 受付は、シフトのある大会は、シフト別に受付を行います。  
シフトは、事前に連盟ホームページに掲載します。
3. ボール検査業務は、飛沫防止シートが設置不可の為に、フェイスガード、手袋を着用します。
4. 現金等は、トレイを介して受領を行います。
5. 開会式は、主催者挨拶のみ行い、他は省略します。
6. トラブル連絡用の赤旗は使用しません。
7. 表彰式の際、表彰者はフェイスガードを着用します。
8. 万一感染が発生した場合、関係当局へ参加者情報(氏名・住所等)を提供します。